~国内初セーフコミュニティ国際認証都市 ~

## セーフコミュニティ かめおか



けがや事故を予防しよう

平成 27 年 8 月号

#### セーフコミュニティとは…

セーフコミュニティ(SC)とは、WHO(世界保健機関)SC協働センターが推進する「けがや事故などは偶然の結果ではなく、予防することができる」という理念に基づいて、予防に重点を置き、地域社会全体で進める安全安心なまちづくりの取り組みや、それを行う地域のことです。

#### **TOPICS**

- 1. 急岡広域青色防犯パトロール車出発式
- 2. インターナショナルセーフスクール認証審査
- 3. セーフスクール特集

#### ◇問い合せ先◇

亀岡市総務部安全安心まちづくり課

電話:0771-25-5097 FAX:0771-24-5501

E-mail:1sc2008@city.kameoka.kyoto.jp

## 亀岡広域青色防犯パトロール車出発式〜地域の力で犯罪を防ぐ〜

7月11日、京都学園大学で、「亀岡広域青色防犯パトロール 車出発式」が実施されました。

青色パトロールとは、防犯ボランティアの皆さんが、青色の回転灯を装備した自動車(青パト)を用いて行われる防犯パトロールのことです。亀岡市では、現在20団体107台(府内2番目の台数)が運用されています。

第1部の青色防犯パトロール技能講習会では、実際に犯罪の場面を想定した実地訓練が行われ、声かけやひったくりへの対応方法を学びました。

出発式では、京都縦貫道全線開通を控え、府境を越えた犯罪の 増加が懸念されることから、亀岡市内全域で活動する広域パトロ ール車の新たな認定をした後、全員車両に乗車して地域を巡回し ました。

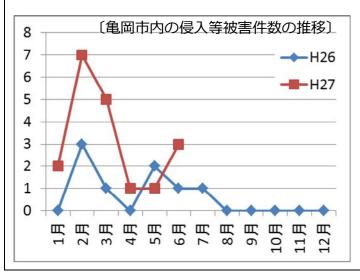
今後も、青色パトロール車の活躍が期待されます。



〔実地訓練の様子〕



〔パトロールへの出発〕



#### 防犯コラム侵入等被害に注意!(亀岡警察署)

亀岡市内では、昨年度に比べて「侵入等被害」が増加しています。特に京都府北部では、忍び込み被害が 多く発生しています。

玄関や窓への鍵は必ずし、置き鍵(郵便受けなどに 鍵を隠すこと)はやめましょう!

不審者(者)を見かけたら、すぐに110番 通報をしましょう!

### インターナショナルセーフスクール

#### セーフスクールとは…

体と心のケガやその原因となる事故、いじめ、 暴力を予防することによって、安全な学校や保育 所づくりを進める活動がインターナショナルセ ーフスクール(ISS)です。

#### **TOPICS**

- 1. 曽我部小学校と中部保育所の 「合同交通教室」
- 2. 保津保育所の「保護者の安全啓発劇」

#### 曽我部小学校と中部保育所の「合同交通安全教室」 ~ISS取り組み校同士の交流~

6月10日に、曽我部小学校で、曽我部小学校の1・2年生と、 中部保育所の5歳児を対象にした「合同交通安全教室」が実施されました。

曽我部小学校と中部保育所が共にISSに取り組んでいる ため、交流も兼ねて昨年度から実施しています。

最初に、亀岡警察署交通課職員から、人と車両の見分け方や、道路の通行方法について学びました。

次に、曽我部小学校の1・2年生は自転車の乗り方について指導を受けました。同時に、中部保育所の5歳児は、1・2年生と手をつなぎながら、道路の歩き方を学びます。車や自転車の通行も想定しながらの訓練であり、合同交通安全教室ならではの効果が生まれていました。

今後も、曽我部小学校と中部保育所は連携を深めていきます。



「亀岡警察署員からの説明〕



〔目転車と歩行の訓練〕

#### 保津保育所「保護者の安全啓発劇」〜保護者から子どもたちに安全について伝える〜



〔玄関での約束〕

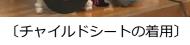
6月6日に、保津保育所で、保護者会研修の一環として、保護者 自身が子どもたちに安全について伝える「安全啓発劇」が実施され ました。この劇は、保護者から「安全を伝えるために何かしたい」 と声が上がり、実現したものです。

最初に、保津保育所で推進 している「玄関でのやくそ く」についての発表がされま した。玄関を走ると転倒して ケガをするので、親子で手を

つなぐことの大切さを知らせました。

次にチャイルドシート着用の大切さについても、劇をとおして わかりやすく啓発しました。

子どもたちも、お母さんたちが一生懸命演じている姿を見て、 さらに安全に対する知識を身に付けた様子でした。



保津保育所では、今後も保護者とのつながりを大切にしていきます。

# インターナショナルセーフスクール認証審査

平成27年6月30日~7月3日

ISSに取り組む亀岡市立曽我部小学校、社会福祉法人 倣襄会亀岡あゆみ保育園、亀岡市立保育所 8カ所(本梅、東本梅、川東、中部、東部、第六、別院、保津各保育所)が、6月30日から7月3日まで、認証審査を受けました。台湾からISS国際認証審査員であるパイ・ル先生に来ていただき、取り組み報告を行いました。

#### どうすればセーフスクールとして認められるの?

ISS に認証されるということは、けがや事故のリスクがない 100%安全な学校とし て認められるのではなく、安全な学校や保育所づくりのための仕組みが確立され、機能していることが認められたということです。

仕組みとは、教職員や保育士、児童・園児、地域、保護者の協働を基盤とした、安全向上に取り組む 運営体制が整備され、けがや危険などのデータに基づいた取り組みを実施する体制のことです。

ノンカーナンコナルセーフフカールの取組

#### セーフスクールのあゆみ

	インターナショナルセーフスクールの取組	
平成24年	10月	セーフコミュニティ再認証審査
		保育所を視察、高い評価を受ける
東書きた	2 🗆	- フコンニーニ / 再製工物組
平成25年	2月 	セーフコミュニティ再認証取得
	5月	セーフコミュニティ推進協議会にて、
		ISS認証に向けた取組推進を決定
	9月	インターナショナルセーフスクール
		取組宣言
		各取り組み校・保育所で安全・安心に
		関わる様々な取り組みを実施
平成26年	11月	ISS認証審査員による事前審査
	3月	ISS認証申請書を提出
	-, -,	
		そして、認証審査へ
	I	







認証審査当日の様子(ようゅうほうょう」()。

#### 曽我部小学校の様子(7月1日)



各学年での安全学習 警察や消防団も参加



校内案内 安全マップの紹介



取り組み発表 児童による発表

#### **呆育所(園)の様子(7月2~3日)**



亀岡あゆみ保育園 園児の体づくり



東本梅保育所 ISS 保護者ニュースの説明



川東保育所 駐在所員による発表



東部保育所 園児の ISS の歌



別院保育所 災害時の行動を学ぶ ISS 遊び



本梅保育所 保護者や地域を招いた発表

# インターナショナル・セーフスクール ~現役を定[選呼]~

# JSS認証内定取得!

4日間にわたる審査を終え、パイ・ル先生より、「全ての取り 組み校・保育所において、非常に高い水準の取り組みがなされ ており、ISSの認証に値する」との評価をいただきました。

今後も、安全安心な取り組みを推進していきます。